

# 大阪中之島美術館のPFI事業 その経過と現状

大阪中之島美術館  
館長 菅谷富夫











大阪大学 中之島センター

ABC

CAFE

DO ARRIVE



大阪大学  
中之島センター

中之島  
四季の丘

未来医療  
国際拠点

美術館

国立国際  
美術館

市立科学館











2

TES

# (1) 建築の概要

## • 建築の概要

- 階 数：地上5階建て（地階なし）
- 延べ面積：17,305m<sup>2</sup>（駐車場・駐輪場は除く）
- 最高高さ：39.05m
- 構 造：鉄骨造／基礎免震
- 展示室面積：3,090m<sup>2</sup>

## • 設備の概要

- 熱 源：電気・ガス・地域熱供給（水蓄熱槽併用）
- その他：太陽光発電設備・LED照明等



## (2) コレクション

総数	約6,150点
評価額総額	約265億円
購入	約1,150点 (約153億円)
寄贈	約5,000点 (約112億円)

### (3) 整備の経過



# 整備経過

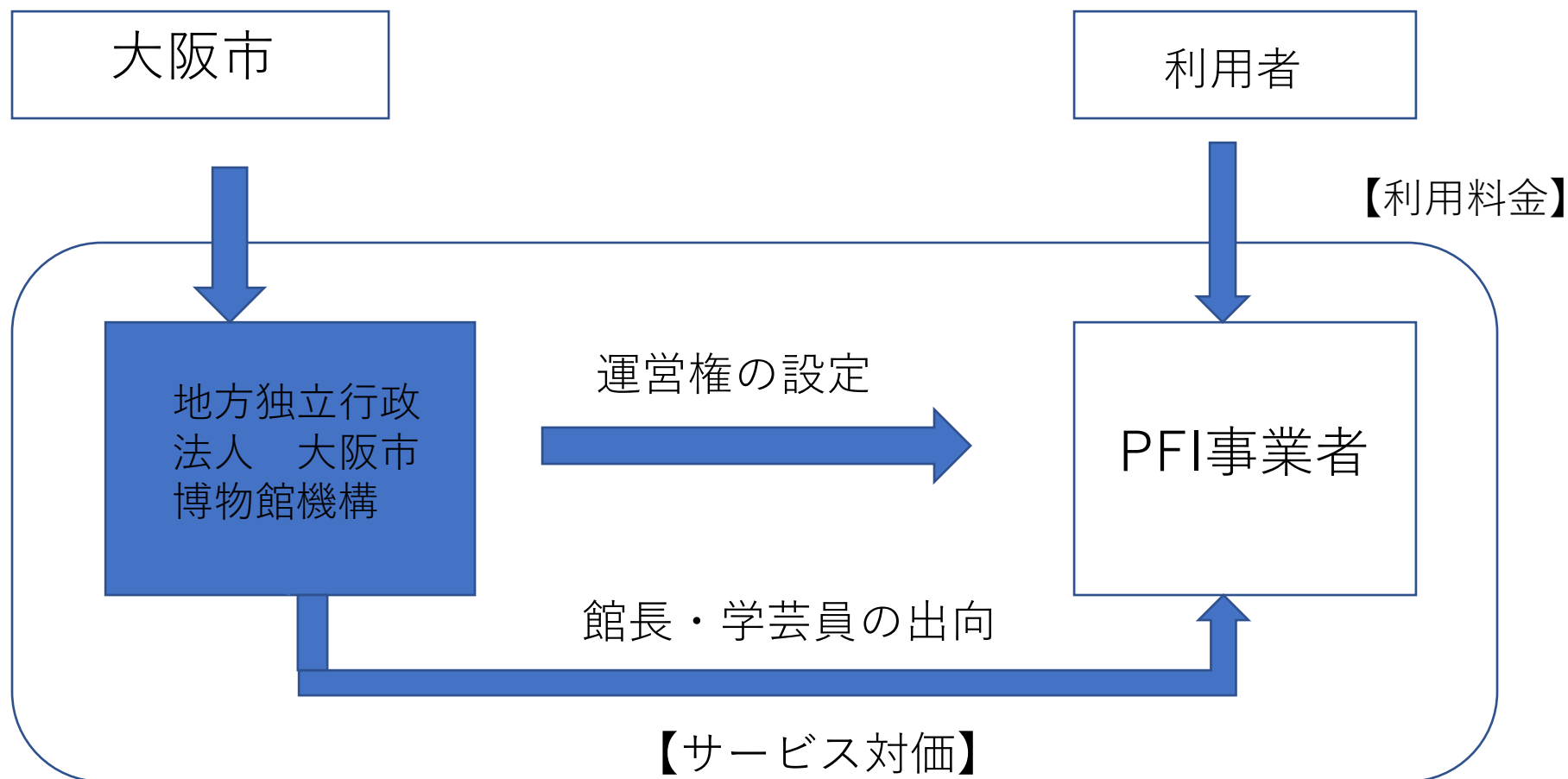
1983年	市政100周年記念事業のひとつとして発表
1988年	近代美術館構想委員会発足（翌年答申）
<u>1990年</u>	<u>近代美術館建設準備室設置</u>
1991年	近代美術館基本計画委員会発足
<u>1998年</u>	<u>基本計画答申</u>
<u>2009年</u>	<u>近代美術館あり方検討委員会発足（翌年提言）</u>
<u>2014年</u>	<u>新美術館整備方針を策定</u>
2017年2月	設計コンペにて設計者決定
2018年11月	正式名「大阪中之島美術館」決定
2019年	地方独立行政法人大阪市博物館機構に移行
2020年	PFIコンセッション方式事業者契約
2021年6月末	竣工引渡し（予定）
2022年早春	開館

# PFI導入の経過

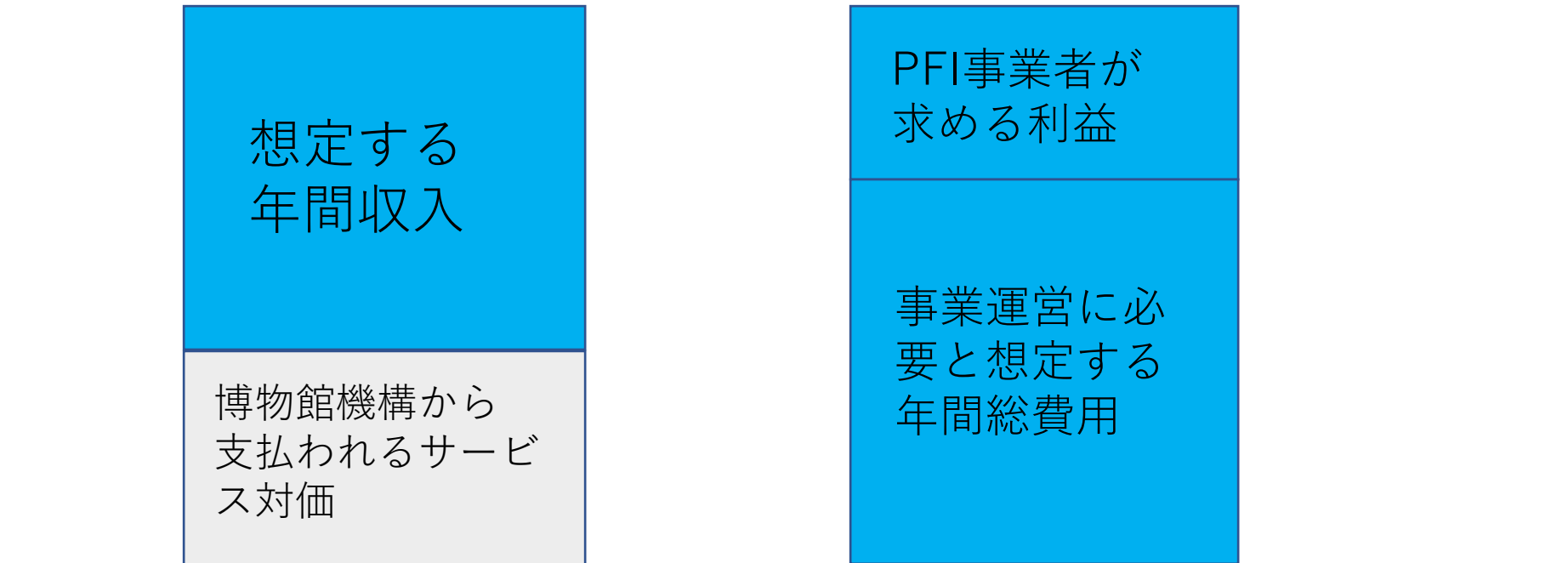
- 2016年3月 大阪市がPFI手法の導入を決定
- 2017年2月 設計コンペにて設計者決定
- 2019年4月 地方独立行政法人大阪市博物館機構が設立され引き継ぐ
- 2019年6月 PFI事業実施方針の発表、募集要項公表
- 2020年2月 優先交渉権者（株式会社朝日ビルディング）公表
- 2020年4月 株式会社大阪中之島ミュージアムと公共施設等運営権契約を締結



# PFIコンセッション方式（サービス対価を伴う混合型）



# PFIコンセッション方式を使った 大阪中之島美術館の収益構成





# 美術館がPFIコンセッション方式を導入すると

1. 民間の考え方で運営できる  
現場の考え方が反映しやすい
2. 展覧会の責任がはっきりする  
事業の健全化  
予算を獲得して終わりではなく、収入を確保して終わる
3. 公的使命を再認識する  
全体でバランスをとる経営

# 現状でのデメリット

- 施設整備（公共事業）と運営（PFI事業者）分離による整備上の問題
- 周辺法整備の不足
- 関係者の理解不足